

平成30年1月10日

各 位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成29年第52週(12月25日～12月31日)分情報、および平成30年第1週(1月1日～1月7日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)

2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第51週、第52週)

3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第50週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(52週速報)

・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型93人、B型143人、A型B型同時陽性1人、臨床診断7人、計244人、定点当り24.4人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。

区内定点よりの調査票通信(1週速報)

・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型50人、B型71人、臨床診断1人、計122人、定点当り12.2人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。

コメント

●インフルエンザの患者報告数は第52週も更に増加し、区内は注意報開始基準値(定点当り10人)を大きく超えています。

インフルエンザの流行は、今後、学校の再開とともに再び拡大すると思われるので、感染予防および拡大の防止により一層のご注意をお願いいたします。

都内にはインフルエンザ流行注意報が発令中です。

○感染性胃腸炎の定点報告数は年末年始には減少していますが、今後もノロウイルス等の感染に注意する必要があります。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と咽頭結膜熱の定点報告数は年末も例年よりかなり多い状態が続いていたため、引き続きの注意が必要です。

○第52週に、2類の全数届出として結核が2人報告されました。患者さんは20歳代の女性(接触者健診による無症状病原体保有者)、および80歳代の女性(肺結核、喀痰塗抹陽性)です。後者は、発症原因として抗がん剤治療による免疫低下が推定されます。

○第01週に、5類の全数届出として梅毒が報告されました。患者さんは40歳代の男性(I期の早期顕症梅毒)で、硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹があり、異性間性的接触が原因とされています。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	50週	51週	52週	2017年 報告数	1週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核		3	2	82		
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
	鳥インフルエンザ(H5N1)						
鳥インフルエンザ(H7N9)							
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						
	腸管出血性大腸菌感染症				15		
	腸チフス						
四類	パラチフス						
	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
	ポツリヌス症						
	マラリア						
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽					1		
レジオネラ症					1		
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	50週	51週	52週	2017年 報告数	1週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢				3		
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)				1		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				2		
	後天性免疫不全症候群		1		13		
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症	1			3		
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒	1			22	1	1
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳	-	-	-	-		
風しん				1			
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	50週	51週	52週	2017年 報告数	1週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	117	180	244	3692	122	122
小児科	RSウイルス感染症		2		242		
	咽頭結膜熱	4	6	9	230	2	2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	37	20	734	4	4
	感染性胃腸炎	92	86	66	2546	26	26
	水痘	4	3	3	180	7	7
	手足口病	1	1		1077		
	伝染性紅斑	1	1	1	79	1	1
	突発性発疹	2	3	3	228	1	1
	百日咳					-	-
	ヘルパンギーナ				190		
	流行性耳下腺炎		1	1	95	3	3
	不明発疹症			1	8		
	MCLS(川崎病)		2	1	6		
眼科	急性出血性結膜炎				1		
	流行性角結膜炎		5	3	24		
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2